



# くまもとの赤

断層に顔をだした豊富な地球資源、火の山阿蘇と湧き出る清らかな水。そして人の情熱。そのすべてをぎゅっと詰め込んだ元気の源「くまもとの赤」い文化財をご紹介します。

**阿蘇市・大津町・南阿蘇村・西原村の弥生時代の文化力**

3月12日～4月17日 平日のみ開館 9:00～5:00  
熊本県文化財資料室 熊本市南区城南町沈目 1667  
☎ 0964-28-4933 九州沖縄から文化カプロジェクト / © 2010 熊本県くまモン



火の国くまもとが生んだ、  
弥生時代の「赤い」道具たち！  
「くまもとの赤」  
ブランド。

今なお噴煙を上げる阿蘇の火口に、  
八代海に浮かぶ神秘的火・不知火（しらぬい）。  
火にまつわる伝承が数多く残るくまもとは、  
古来より「火の国」と呼ばれてきました。  
そんな火の国くまもとでは、  
豊かな自然とその地形や気候を生かして、  
たくさんの文化財がつくられてきました。  
真っ赤に塗られた土器には、ストライプや  
波模様がデザインされています。  
弥生時代のくまもとからあらわれた品々は、  
まさに火の国くまもとの「赤」をまとった、  
大自然の芸術品たちです。  
くまもとの大自然のゆたかな文化力！  
元気がわく弥生時代の「くまもとの赤」を  
心ゆくまで堪能ください。



3月12日～4月17日  
平日開館 9:00～5:00  
熊本県文化財資料室  
☎ 0964-28-4933

©2010 熊本県くまモン

それは、くまもとの文化力。くまもとの宝。  
—「くまもとの赤」ブランド。

一年前の4月14日そして16日の熊本地震。  
前後左右上下、震度7の目まぐるしい揺れが  
2回も私たちのふるさとを襲いました。  
でも、熊本地震の激震地は、新鮮な文化力に  
あふれたふるさとです。  
断層に顔をだした豊富な地球資源、火の山阿  
蘇と湧き出る清らかな水。そして人の情熱。  
そのすべてをぎゅっと詰め込んだ元気の源  
弥生時代の「くまもとの赤」をお届けします。



RED BRAND of KUMAMOTO

鉢 はち  
大津町 瀬田裏遺跡



つぼ  
大型壺・短頸壺  
南阿蘇村 南鶴遺跡



広口壺 つぼ  
阿蘇市 宮山遺跡



西原村  
古閑遺跡  
修理された被災土器

